



2021年10月会報 第324号

- 国際会長(IP) Kim Sang-chaе (Korea)
- 2021 主 題 “Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
 スローガン “Heal the World with Love & Dignity” 「愛と尊厳で世界を癒そう」
- アジア太平洋地域会長(AP) 大野 勉 (神戸ポート)
- ~ 主 題 “Make a difference beyond the 100th” 「100年を越えて変革しよう」
 スローガン “Be healthy!” 「健康第一！」
- 東日本区理事(RD) 大久保 知宏 (宇都宮)
- 主 題 「私たちは次の世代のために何ができるか？」 “Think for the next generation.”
- 2022 スローガン「絆を深める時」 “We are stronger together than we are alone.”
- 湘南・沖縄部部长(DG) 若木 一美 (横浜とつか)
- 主 題 「咲かそう 人の輪～明るく・楽しく・元気よく～」
- 主 題 クラブ会長 若木 一美 会長主題 「咲かそう 人の輪」
- 副会長 吉原 訓 書記 加藤利榮 会計 岡 進 ネット 吉原和子 担当主事 瀬戸俊孝

会員ひと言 ☆幼児体験と親の影響と…☆ 吉原 訓



我が家の孫たちは虫が嫌い。娘婿の一人はゴキブリを発見すると数メートルは吹っ飛びます。私はゴキブリを見つけると、ティッシュペーパーで掴んで捨てます。…しかし蛇はダメです。この世に存在することが許せません。母は蛇だけでなく、鰻も水道のゴムホースの動きもダメでした。

人は、子供の頃の親の影響や幼児体験は、いつまでも変わらないものですね…。

この所、車の運転が気になっています。信号待ちの時、白線より車一台分以上離れて停車している人。車内で会話をしながら、他車の流れと無関係に進行と停車を自分の都合で繰り返す人。交差点右折時にショートカットのし過ぎで、停車中の車に触れるかのように走り去る人、等々…多々見受けられます。いずれも渋滞の原因になったり、事故の元になったりします。困ったものです。

これらの姿は、子供の頃の親の影響や幼児体験の他に、社会体験の貧しさが大きな要因ではないかと思えます。

コロナ影響下ではありますが、YMCAには多くの子供たちや若者たちが通ってきます。スポーツ教室、英語教室、キャンプ、専門学校、保育園等、それぞれの分野で、社会教育の能力を存分に発揮されますよう願っています。

◎今月の聖句◎

世も世にある欲も、過ぎ去って行きます。
 しかし、神の御心を行う人は永遠に生き続けます。

— ヨハネの手紙1 第2章17節 —

世の中が不況であればあるほど、多くの人はおカネの方に目を向けがちになります。でも、本当の幸せ、心の満足はおカネではつかめません。お金が人間を滅ぼし、不幸にした例が他にも沢山あることは皆さんもよくご存知、'お金は良い召使であるが 悪い主人でもある。' と。

強調月間 : BF・TW22

BF : Brotherhood Fund, 国際役員やBF代表のための旅費などの費用を賄うために設けられた基金で、国際が管理・運営する。外国を訪れるBF代表の旅費に…。

次のTW22は今年の新顔、次年度ワイズ100年に向けて…。TW22はTowards 2022の略、Towards 2022 Challenge 2022 Change! 2022へとつながり…、しかも、本年はその最終年になります。国際では 'Towards 2022 & Beyond' を掲げ、100days membership Campaignの呼び掛けを実施しています。正に 'いざ立て…' ですね…。

会員数	9月・中止	出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOP・A S F	B A P Y	ロ	バ
メ ン	12	メ ン	0	0%	他	(円)	(g)	(円)	(円)		(円)
メネット	9	メネット	0		前月迄		0	0	0	0	0
		ゲストら	0		当 月		0	0	0	0	0
計	21	合 計	0		累 計		0	0	0	0	0

★強い義務感を持つよう 義務はすべての権利に伴う★

会長随想

☆ …長寿のいい笑顔 ☆

若木 一美



オリンピック、パラリンピックが終わりましたが、みなさん「ねんりんピック」、お聞きになったことお有りですか…？ 昭和62年10月17日付厚生省発政第22号に規定された全国健康福祉祭の愛称です。スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じて、主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生き甲斐の高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的として、厚生省創立50周年を記念して、昭和63年に第1回兵庫県大会が開催されました。

その後、毎年開催され、昨年は第33回岐阜県大会・本年は神奈川県大会が開催される予定でしたが、COVID-19の影響で岐阜大会は本年に、神奈川県は来年に延期されていましたが、過日、残念ながら岐阜県大会の中止が決定しました。

来年の神奈川県大会は、令和4年11月12日～15日まで県内全域で開催され、テーマは「神奈川に 咲かせ長寿のいい笑顔」～未病改善でスマイル100歳～と決定・広報しています。(右のピクトグラムなどを参照)

12日の開会式は横浜アリーナ、同時に健康関連イベント、福祉・生きがい関連イベント、健康・福祉・生きがい共通イベント、オリジナルイベント、併催イベント、協賛イベントが開催され、15日の閉会式は横須賀芸術劇場で行われる予定になっております。

ワイズには関係ないわネ！…といった声も聞こえてきそうですが、第32回和歌山大会では、福祉ネイリストや子供科学教室、犬との触れ合いコーナー等の協賛イベントもありました。例えば、クラブで長年にわたり支援をしているユニリーフの活動などの紹介コーナーを計画することなども出来るのでは…？ などと思っています。

ねんりんピックに参画して、長寿者としてのいい笑顔などを、ご来場の皆さんに届けてみませんか…？



第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会

ねんりんピック
かながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔

未病改善でスマイル100歳

2022/11/12㊥ - 2022/11/15㊦

☆ 第91回Y-Y's協議会から ☆

若木 一美

9月7日(火)、オンラインによるY-Y's協議会が開催されました。91回となる今回の協議会は横浜クラブの当番で行われました。

協議会として、① ユースボランティア・リーダーズフォーラムは、今年度は横浜YMCAが主管で計画が進められ、アイスブレイキングは厚木YMCAの運営委員で県レクリエーション協会理事の新戸信之氏、基調講演は川和教会牧師の平良愛香氏によるセクシュアルマイノリティや平和・人権をテーマに講演を依頼し、現在、東日本区や区内YMCAから36名の参加が予定されているとのことで、オンラインなので、活動を見守っていただきたいとのことです。

次に、② チャリティーランは完全なオンラインとなり、今年度は万歩計での歩数を競う形式としたい。「1名1万円」の個人参加枠も用意されたので、従来の「5名5万円」枠に加え、個人での参加も宜しく…とのことでした。実施期間は11月6日(土)から11月20日(土)となります。

報告では、① 東日本区メネット事業から31冊の子ども用絵本が横浜YMCAに贈られた件。② 横浜YMCAエイズ文化フォーラムが今年もオンラインとなり、2,500名が参加して開催された件。③ 横浜YMCA主催、恒例の日本語スピーチコンテストがオンラインで開催され、各専門学校から7名が参加し、横浜・厚木両クラブが共催し、商品提供があった。

続いて、各クラブ報告があり、横浜は(前記)スピーチコンテストへの支援、鎌倉はオンラインによる例会を開催した。とつかクラブからは、対面で集まれる状況になるまで例会を休会していること、金沢八景も同様である、つづきは、オンライン・対面併用で例会開催、つるみは対面で開催している。厚木はオンライン併用で実施している旨、それぞれ報告がありました。

エクステンション委員会から「ワイズ・ナイトフォーラム」の開催案内、鎌倉は館長の三上さんから「ナイロビ国立公園のユーチューブライブ・ツアー」を、また、とつかは瀬戸担当主事から、リーダー会がSDGs(下図参照)の学習会を、それぞれ計画中的であること…などの紹介があつて、予定時刻の20時40分、閉会しました。

3 すべての人に
健康と福祉を



14 海の豊かさを
守ろう



【三秋随想】 ☆ これからワイズメンズクラブの皆様にお願ひしたいこと ☆



日本YMCA 同盟協力主事
ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・西日本区担当主事
熊本YMCA 総主事
光永 尚生

いつもお世話になっております。日本YMCA 同盟協力主事の光永です。この8月19日付けで、熊本YMCA 神保勝己総主事の逝去を受けて、熊本YMCA 第15代総主事を拝命いたしました。引き続き、日本YMCA 同盟協力主事を継続しつつ、本日は標記の内容について、寄稿させていただきます。

歴史という縦軸、世界観という横軸、そして交わりの部分での算数という視点から考えてみました。これは、立命館アジア太平洋大学出口治明学長の著書にヒントを得たものです。

YMCA とワイズメンズクラブの関係性は、ワイズメンズクラブの国際憲法の第2条第3項には、「まず、第一にYMCAのためのサービスクラブとして活動する。」とあります。このことは大切な働きであることは間違いありませんので、YMCAに奉仕するという、ワイズメンズクラブの働きに大きく影響しています。

さらに、同条第1項には、「イエス・キリストの教えに基づき、相互理解と敬愛の思いに結ばれて、あらゆる信仰の人々が共に働く、世界的友好団体であり、YMCA に対する忠誠心を共にしつつ、活発な奉仕活動を通じて、リーダーシップを開発、助長、供給して、全人類の為よりよき世界を築くべく尽力するものである。」とあります。ここで重要なことは、歴史的な視点と世界観が、YMCA とワイズメンズクラブとは共有部分が多く、相互補完的な働きをもって、共通のビジョンが存在しているということにほかなりません。

つまり、YMCA とワイズメンズクラブが、イコールパートナーということの意味しています。同じ価値観や歴史観という縦軸に、広い視野で俯瞰する国際感覚という世界観である横軸を持つ団体同士が、交わりの中で算数という視点も創意工夫しながら今まで歩んできたのではないのでしょうか。自助自立の民間団体の歩むべき姿なのかもしれません。

これからもその歩みは共に変わらないと思いますが、以下のような関係性の継続と蓄積を希望しています。

- ① 提案型の働きを共に推進すること。
- ② 支援型の働きを共に推進すること。
- ③ 協働型の働きを共に推進すること。

縦軸と横軸、そして交わりの中心にある算数的な働きをもって①②③のモデルにより変容する関係性のマネジメントの相互理解が、これからの未来志向のワイズメンズクラブとYMCAのパートナーシップの有り様ではないではないでしょうか。歴史と世界観を共有し、算数を忘れない市民社会の団体として、共に歩んでいくモデルであると考えます。

最後に、「YMCAの歌」の作詞者は淵田多穂理さんですが、「いざたて」の訳者も淵田多穂理さんで、同一人物です。そして、その淵田多穂理さんこそ、熊本YMCA 初代主事であり、私が長く東西ワイズの担当主事を拝命し、この度、熊本YMCAの総主事を拝命したことは、神様の導きと御業とも想えます。皆様には、YMCAのよき若人の若き日を覚えていただき、イコールパートナーシップの推進にご尽力いただければ幸いです。

いつもありがとうございます。 在主

【随想】 ☆おきなわ考☆ (その3) 加藤 利榮

- ④ …とは言うものの、言わばEMCに関わることとなると、当方に妙手・妙案がある訳でもなし、また徒に説教じみても始まらない、あえて申し上げるなら、55年続いた‘灯火’をいかにすれば…といったところか…。
- ⑤ それと、ひとつ忘れてならないことは、沖縄YMCAに対する支援と協働であろう…か。このへんになると、現地の事情を考慮してのオハナシに…。まあ、慎むべきは、‘おせっかい’とか‘やじうま…’の心か…。
- ⑥ ここでは、ゴマメの歯ギシリに終わらせたくないの、ムダロを承知であえて…、というのが本音です。
- ⑦ ただ、一つ言えることは、現地が太平洋戦争の悲惨な体験地であり、その遺跡も数多く残り、今でもオキナワの皆さんは、県外を指して‘ナイチ’と呼んで…。
- ⑧ ‘モアイ’の時のように、「このユビ止まれ…」式に、キーメンバーを中心に…が一番確実な人集めかも…。モアイ当時を覚えておられる方がお出ででしたら…。松田由紀子さん、大森節子さん、伊舎堂守雄さん、呉屋良文さん、上間かな恵さん、屋良政旦さん…、いかが…。皆さんは、年輩になられたかもしれませんが、若い人を皆さんの知恵と力で発掘してみられては…。
- ⑨ 先月号でも申し上げましたように、つい先だってまで存在した‘沖縄クラブ’は西日本区に移り、今となれば部の‘湘南・沖縄部’というネーミングは空しく響きますが、暫らくはこのままのネーミングにしておきます。ナハの皆さん、私どもの心情、お察しのほどを…。

3) その交遊録

34年に亘る交わりは一口では…、敢てその中から…。

- ① 大森泰夫・節子ご夫妻：87年に菅沼義久さんと初めて訪れたナハのモアイの席が最初のお会い、当時、泰夫氏は市内の病院長と沖縄YMCA 理事長をされ、また、節子メネットにはごく最近まで語り尽くせぬ…でした。
- ② 佐久本政敦氏との出会い：勤務先の友人から瑞泉酒造作本社長様と‘添え書き’入りの名刺を渡され、訪ねた処、「…戦後、道端で泣いていた裸の男の子を家内が育て、こんな立派に…」赤ら顔の目からは大粒の涙が…。
- ③ 佐喜眞道夫さん：94年に普天間基地の一部返還に伴い、跡地に佐喜眞美術館を開館、上間かな恵さん(元沖縄YMCA スタッフ)は同館学芸員として活躍中。丸木位里・俊夫妻の‘沖縄戦の囀’は世界的にも名を馳せている。
- ④ 松田由紀子さん：ある昼どき、由紀子さんらと街中で昼の食事を終えて店を出た処でジーパン姿の女の子に…、‘あらお母さん’。これぞ、後年、世界的ソプラノ歌手となる娘の奈緒美さんの県立芸大時代の姿でした。
- ⑤ 呉屋良文さん：沖縄YMCAのリーダーながら県庁の職員、‘理事預り’を解かれた89年ごろからのワイズ、県庁の屋根の中程が凹んでいる話や各処記念館などを…彼の車で…現地の方よりウラのウラまで…。



—完—

YMCA だより



☆ コロナ禍の中でできるユース活動をサポート ☆

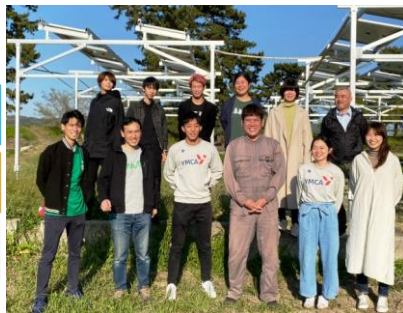
クラブ担当理事 瀬戸 俊孝

YMCAでは、アルバイトでなく様々なプログラムを指導するユースボランティアリーダー（以下、リーダー）が多く在籍しています。専門学生・大学生が中心で、中には子どものころYMCAに通っていたメンバーもいます。リーダー達は、普段は水泳、体操、学童などで日常的に子どもたちの良きお兄さん・お姉さんの立場で指導をしています。季節になると宿泊キャンプで子どもたちのお世話役として活動をサポートしたりもします。そして有償のアルバイトとは異なり、リーダー自身の成長をサポートするのは私たちスタッフの大切な役割です。

湘南とつかYMCAでは「リーダー会」という数名の中心メンバーが集まり活動しているボランティアチームがあります。その活動は、日常的なプログラムの技術指導とは異なり、社会の課題やYMCAの事業的な側面ではなく運動体としての活動を自分たちなりにできることを考え、行動しているチームです。昨年、本格的に「SDGs」（下図参照）をテーマに活動が始まりました。数回の地域ゴミ拾いイベントを行い、今回は企業の「みんな電力株式会社」の方に協力してもらい電力会社の側面からSDGsを学ぶ企画を考えました。8-9月に2回、オンラインでの勉強会を行い、体験学習として発電所見学に行く予定でしたが、緊急事態宣言の延長で、延期しており、10月実施に向け、現在準備中です。

日常的に、事業としてのYMCA活動に日々追われてしまいがちですが、ユース世代の活力を感じて様々なサポートを心掛けているうちに自分も引き込まれ、共に活動することが楽しみです…。

今回、予定している発電所見学は、費用の一部をとつかワイズにお願いしました。クラブの皆さんも共に学び、是非、若者たちとの時間を共有しませんか…。よろしくお願いします。



☆今月の歳時記から☆

‘薄すずき’ と ‘秋風あきかぜ’

薄は10月の声を聞くと黄褐色や紫褐色の花穂を出します。獣の尾に似ているので「尾花」ともいって秋の七草に数えられ、お月見にはなくてはならない草として知られています。

山は暮れ野は黄昏の芒かな 蕪村
夕闇を静まりかえる芒かな 暁台

西南から吹いていた風が、いつしか西にまわって、日々冷気を加えていくようになると秋も本番です。

石山の石より白し秋の風 芭蕉
わが咽喉を離れゆく声秋風に 節子

—午—



アンジュ通信 横浜YMCAワークサポートセンター 相馬 良文

ワークサポートセンターアンジュでは、毎週火曜日に戸塚区役所（3階ふれあいプラザ）での販売活動を継続実施しております。ここでは、日替わりで作業所の商品販売を行っております。今回は、「広報ヨコハマ（戸塚区版）」にふれあいプラザの紹介が掲載されることになり、写真撮影もありました。当日は「ウナシー」も登場してくれました。短い時間でしたが、少し緊張しながらも楽しく参加することができました。広報への掲載は11月ごろになる予定です。



☆光永様 ご寄稿をありがとうございます☆ 会長

光永様 貴重なご寄稿をありがとうございます。お陰様で、YMCAとワイズが共通の歴史・世界観の中にイコールパートナーであることを再認識いたしました。また、この度はご栄転 誠にありがとうございます。

~Happy Birthday~

若木 祥子さん 10月9日

有田 美幸さん 10月11日

☆10月の‘あつまり’について☆ 会長

延長に延長を重ねてきました例会、大変お待たせ致しました。今月は下記の日時を予定しております。よろしくご協力のほどお願いします。

記

△ 第1例会 → 10月2日（土）・1階ホール

◆会計監査：17：30～17：50

◆総会：17：50～18：20

◆例会：18：30～20：00

—食事なし—

会員の皆さんは、既にお知らせしましたように、「総会」からご参加ください。

△ 第2例会 → 10月19日（火）・205号室（後記）

10月11日は何の日…、もちろんお分かりですね…。

Change! 2022~

(T/K)